

(仮称) 仙台南部地区特別支援学校の通学区域設定(案)について

令和3年6月9日
特別支援教育課

1 趣 旨

仙台圏域の県立知的障害特別支援学校の狭隘化に対応するため、令和6年度に(仮称)仙台南部地区特別支援学校(以下「新設校」)を設置することに伴い、同校の通学区域の設定等を行うもの。

2 新設校の所在地

仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙(旧拓桃医療療育センター・旧拓桃支援学校跡地)

3 検討方法

- (1) 新設校を起点として、現在通学している特別支援学校との合理的な道りによる距離の比較を行う。
- (2) 通学に係る利便性を確保するため、通学時間帯に係る道路混雑状況等の観点から、時間による比較も行い、距離による比較と併せて検討する。
- (3) 検討する地域の単位は中学校区の単位とする。

4 新設校の通学区域(案)

新設校の通学区域となる中学校区(14校区)		現在の通学校
青葉区	広瀬中, 広陵中, 錦ヶ丘中	光明支援
太白区	生出中, 山田中, 人来田中, 茂庭台中, 秋保中	光明支援(西多賀支援)
	西多賀中, 八木山中, 長町中, 愛宕中	小松島支援(西多賀支援)
川崎町	富岡中, 川崎中	名取支援

※表のうち、山田中、人来田中、西多賀中、八木山中、長町中、愛宕中の重度重複障害児は西多賀支援学校が通学校

5 通学対象児童生徒

- (1) 新設校開校年度の小学部及び中学部の児童生徒
小学部2年生から中学部3年生までの児童生徒は、前年度の通学校から原則転学していただく。
- (2) 高等部については、令和5年度に翌年度新1年生の募集を行い、以降年次進行とする。

【参考】新設校の概要

- (1) 開校予定
令和6年4月
- (2) 対象
知的障害児童生徒
- (3) 学校規模(36学級 定員210人)
 - 小学部 12学級(定員54人)
 - 中学部 6学級(定員27人)
 - 高等部(普通科) 6学級(定員33人)
 - 高等部(産業技術科) 12学級(定員96人)